

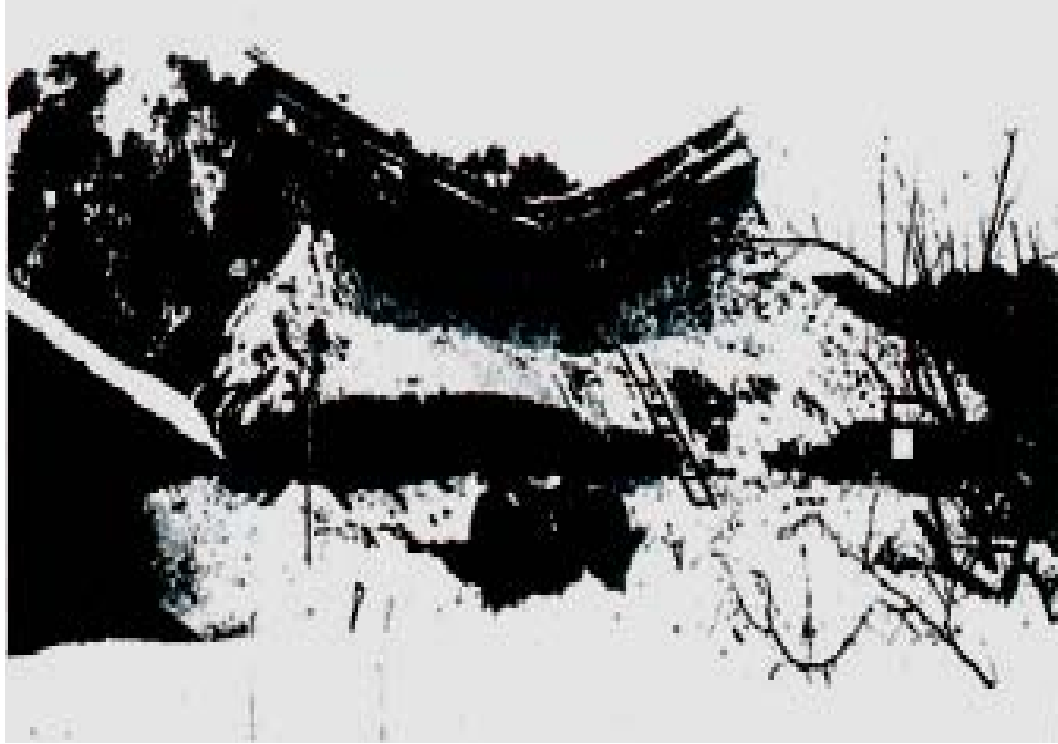
兵庫県で過去に発生した主な雪崩

発生年月	発生箇所	状況
昭和 20 年 2 月	香美町(旧美方町)	集落雪崩により 9 人が死亡
昭和 38 年 2 月	新温泉町(旧温泉町)菅原	裏山からの雪崩により民家 4 戸倒壊、4 人死亡、1 人軽傷
昭和 38 年 2 月	新温泉町(旧浜坂町)諸寄	裏山からの雪崩により民家 1 戸倒壊、2 人死亡、4 人重軽傷
昭和 38 年 2 月	新温泉町(旧浜坂町)藤尾	裏山からの雪崩により民家 2 戸倒壊、8 人死亡、1 人重傷
昭和 43 年 2 月	香美町小代区(旧美方町)新屋熱田	買い物帰りの主婦 5 人が県道で雪崩に巻き込まれ、4 人は自力で脱出したが 1 人死亡
昭和 43 年 2 月	新温泉町(旧温泉町)霧滝	裏山からの雪崩により民家 1 戸倒壊、2 人死亡
平成 6 年 2 月	香美町村岡区(村岡町)中大谷スカイバレースキー場	スキー場中腹の雪の中から、雪崩に巻き込まれたと思われる 3 人が遺体で発見される。
平成 6 年 2 月	香美町小代区(美方町)新屋奥八チスキー場	ゲレンデで表層雪崩が発生し、パトロール隊員 1 名が巻き込まれ死亡
平成 9 年 1 月	氷ノ山:養父市(旧関宮町)	下山途中に遭難し、雪崩に巻き込まれたと思われる登山者 5 人が遺体で発見される



38 豪雪

昭和 38 年、但馬地方は戦後最大の豪雪に見舞われ、雪崩などの被害により、死者 17 名、建造物の被害は 2200 戸におよびました。



雪で倒壊した家屋 (新温泉町藤尾)



七釜公民館の惨状(浜坂町七釜)

七釜公民館の惨状(新温泉町七釜)

